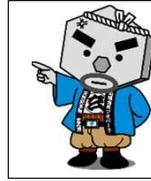


## ① 豊岡市 豊岡市における地域学校協働活動

ポスターセッション～土曜チャレンジ学習事業（土曜日の教育活動）を中心に～

### ■基礎データ

活動内容	学校支援地域本部	○
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	○
	その他	



豊岡市マスコットキャラクター  
玄武岩の玄さん

豊岡市の公立校数  
小学校 29校  
中学校 9校

### ■活動の概要

従来の学校支援地域本部事業、放課後子ども教室、土曜チャレンジ学習事業を基礎に実施している。

- ・学校支援地域本部事業 38校区（小学校29校、中学校9校）
- ・放課後子ども教室 7校区
- ・土曜チャレンジ学習事業（土曜日の教育活動） 29小学校区（地域自主的实施を含む）

以下、主として土曜日の教育活動について記載

### ■特徴（特徴的な活動）

土曜チャレンジ学習事業（土曜日の教育活動）

- 《ねらい》 ○ふるさとに親しみを持ちふるさとを愛する心を育てる  
○地域の未来像を考え地域を担っていく人材を育成する

《活動内容》

小学校区を単位として、地域コミュニティ組織や各種団体の協力を得て、多様な体験活動を実施している。特徴のある活動としては、伝統文化保存会を講師とした「伝統文化・芸能の継承」、城下町出石の「歴史探訪」、県立大大学院と連携した「コウノトリレクチャー」等、地域資源を活用した活動があげられる。また、校区内の高齢者が中心となって実施する里山を活用した探検、基地づくりや手作りアスレチック等の「自然体験活動」は子どもたちに好評を得ている。

### ■実施に当たっての工夫

- 実施単位において、多様な団体を構成員とする実行委員会を立ち上げ、活動計画を立案し、地域事情に応じた活動を実施している。
- 新たな活動や講座等を立ち上げるだけでなく、地域の多様な団体が実施する既存の事業も組み合わせることで、地域の主体的な継続的な活動となるよう調整している。
- 学校や地域コミュニティ組織を中心に、活動を広報し地域の理解・協力を得るよう努めている。

### ■成果と課題

- 地域に根ざした活動を進めることで「子どもたちがふるさとを改めて知る」機会となり地域の人・文化・歴史・自然を再発見することができている。
- 地域住民や保護者の理解が深まり、温かい雰囲気の下で活動を行うことができている。
- 大人がお膳立てした活動が多く、もっと子どもたちが主体的に取り組める内容が必要。
- 指導者の高齢化により、活動の継続が困難な活動等もある。
- 他の協働活動（学校支援地域本部事業、放課後子ども教室）と十分な連携がとれていない。



伝統芸能「奈佐節」の練習



出石城の歴史を訪ねて

### ■Webサイト